

未来の扉 12月号



【学校教育目標】

未来に向かって「かがやけ」内房の子

㊦んがえてつたえます ㊦んばってやりぬきます ㊦さしくします ㊦んこうになります

内房小学校

第6学年 学年便り

R3.11.30

修学旅行では、一人一人が感染症対策をきちんと取りながら、みんなで楽しく安全に行くことができました。学習発表会でも、学年の発表だけでなく委員会の仕事もこなすなど、随所に頑張りが見られ、11月の1ヶ月だけでも大きな成長を感じました。また、生活や学習の中で、「中学生の心構え」について、折に触れて伝えてきたことで、子供たちは中学校生活が徐々に近付いているのを感じていることでしょう。

さて、2学期も残り1ヶ月となりました。気持ちよく冬休みが迎えられよう、自分の生活や学習を振り返り、まとめを行っていきます。寒さが厳しくなっていますが、体調を崩さぬよう、御家庭での体調管理をよろしくお願いいたします。

12月の生活目標

きれいな学校にしよう

6年生

「すみずみまで

きれいにしよう」

年末に向けて、いつも使っている教室やロッカーなど、細かいところにも目を向けて掃除をしています。

すっきりと冬休みに迎えるよう、日頃から整理整頓も心がけて取り組めるよう、みんなで意識していきます。

12月の徴収金

・学年費	2,000円
・給食費	4,400円
・積立金	2,000円
・手数料	22円

合計 8,422円

振替日は6日（月）となります。

通帳の残高を御確認ください。

12/1	水	・朝礼・集団下校14:00
12/2	木	・持久走大会②・特4日課12:30下校
12/3	金	・持久走大会予備日・保護者向け学校アンケート（googleForm、5日まで）
12/4	土	
12/5	日	
12/6	月	・お話ランド・期末テスト（基準日）・学校徴収金振替日
12/7	火	・スマホ講座②・56年5時間の日
12/8	水	・6年生水墨画指導②③④・集団下校14:00
12/9	木	・社会科見学56年・学校司書
12/10	金	・5時間の日・ALT・学校司書
12/11	土	親子ふれあいリサイクル活動
12/12	日	親子ふれあいリサイクル活動予備日
12/13	月	・普通4日課・一斉下校13:15・事務処理日1
12/14	火	・普通4日課・一斉下校13:15・事務処理日2 ・ひばり号・ノーマディアデー家庭読書の日
12/15	水	・普通4日課・一斉下校13:15・事務処理日3
12/16	木	・普通4日課・一斉下校13:15・事務処理日4
12/17	金	・3～6年5時間14:00下校・委員会⑤（3年生委員会見学）
12/18	土	
12/19	日	
12/20	月	・4時間の日・13:15下校・SC来校・学級懇談会 低⑤13:30～高⑥14:10～
12/21	火	・5時間の日・給食終了
12/22	水	・特4日課・一斉下校11:40・ALT・学校司書
12/23	木	・特4日課・一斉下校11:40・ALT・学校司書
12/24	金	・変則特4日課・終業式①・大掃除②・集団下校11:30
12/25	土	冬期休業開始
12/26	日	
12/27	月	
12/28	火	
12/29	水	年末年始の休日
12/30	木	年末年始の休日
12/31	金	年末年始の休日

お知らせ

★持久走大会 2日(木) 2時間目(予備日3日)

当日の健康チェックを必ずお願いします。朝運動や体育で、5分間走に全力で取り組み体力を伸ばしてきました。試走でも、昨年の自分の記録からよりよい記録を目指して頑張る姿が見られました。ぜひ、子供たちへ温かい声援をお願いします。

★社会科見学 9日(木)

静岡市にある、清水港・登呂博物館・東海大学海洋科学博物館へ行きます。お弁当をよろしくお願いします。詳しい日程は先日配布したお便りを御覧ください。



★親子ふれあいリサイクル活動 11日(土) 予備日12日

本年度2回目のリサイクル活動となります。お忙しい中かと思いますが、御協力よろしくお願いします。

★学級懇談会 20日(月) 高学年 14:10~

2学期の子供たちの表れや、中学校に向けてなどお話をさせていただきたいと思います。低学年が5時間目、高学年が6時間目の時間となりますので、よろしくお願いします。

11月の道徳から

『光をともした「魔法の薬」』という資料から、真理の探究について考えました。ノーベル医学生理学賞を受賞した大村智さん。教師として働きながら大学院で研究を重ね、莫大な利益となる研究して作った薬の特許も手放し、多くの人に無償で提供をし、命を救った。そんな大村さんのすごいと思うところを出し合いました。

「失敗しても諦めない」「人のために動く」「お金より人の命を考えている」など、たくさんのすごいところを見付けました。大村さんのように、前向きに頑張ったり、好きなことを見付けて探究したりしていきたい、といった感想が出てきました。探究していくことは簡単なことではありませんが、大村さんという人物から学ぶことは多くあったようです。